

施 策 名	③ 設計手法の見直し
具体的施策名	下部工構造の単純化

○施策の概要

橋梁下部工の橋脚及びフーチング部が単純化構造となった為、型枠費のコスト縮減が図られる。

○施策の効果

豊見城高架橋下部工（上りP5～P16）工事

型枠費：2,320m² × 9,200円/m² × 1.5 = 32,016,000円

型枠費：2,320m² × 7,500円/m² × 1.5 = 26,100,000円（省力化型枠採用）

縮減額 5,916,000円

○イメージ図

